

Q&A

中年女性に認めた慢性下痢症

【問題】

症例：60歳代，女性。

主訴：水様性下痢。

既往歴：特記事項なし。

家族歴：特記事項なし。

現病歴：2カ月前より漠然とした下腹部痛と1日1～2行の水様性下痢を認め、持続していた。精査目的に大腸内視鏡検査を施行したところ、横行結腸に所見を認めた。血便は認めない。

現症：身長150cm，体重60kg，体温36.5℃，血圧135/70mmHg，脈拍60/分・整，眼瞼結膜，貧血なし。眼球結膜，黄疸なし。心音，異常なし。呼吸音，異常なし。腹部は平坦・軟で圧痛なし。

肝脾や腫瘍を触知せず。腸音，正常。体表リンパ節を触知しない。

血液検査所見：白血球7300/ μ l（分画：異常なし），Hb14.2g/dl，CRP0.06mg/dl，総蛋白6.6g/dl，アルブミン4.3g/dl。

便細菌培養：腸管内常在菌のみ。

横行結腸の大腸内視鏡検査画像（Figure 1, 2），生検組織像（Figure 3）を示す。

1. 診断は？

2. 治療は？

解答は（1254p）に掲載

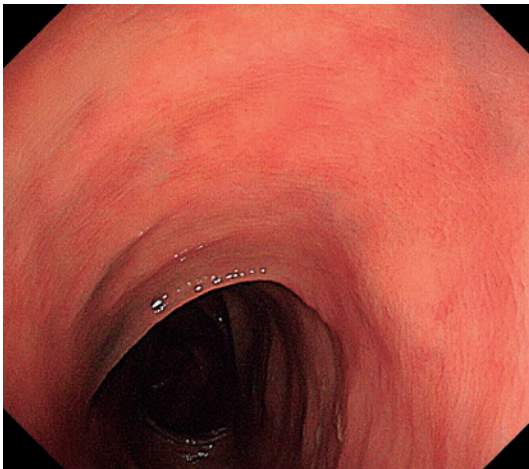


Figure 1. 大腸内視鏡検査画像（横行結腸，通常観察）。

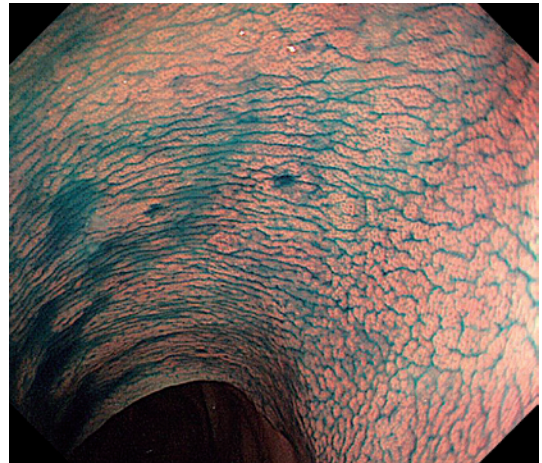


Figure 2. 大腸内視鏡検査画像（横行結腸，インジゴカルミン散布像）。

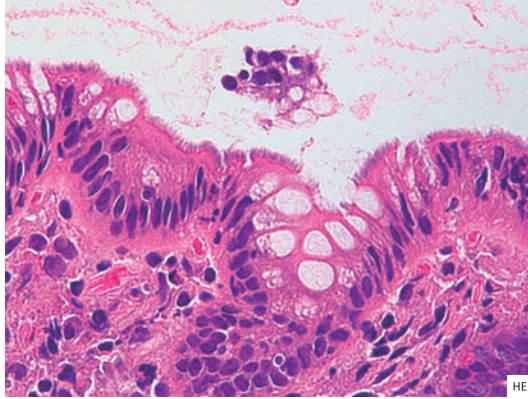


Figure 3. 横行結腸生検病理組織像.